

## ハンセン病問題を通して聞く差別と真宗

「差別の問題に無関心であることは、差別を肯定していることと同じです」。差別問題を学ぶ中で教わった言葉です。真宗門徒にとって「差別問題に学ぶ」とは、自らに凡夫の自覚を促す大切なご縁であると思います。しかし、学べば学ぶほどに慣れが生まれ、自己への大切な問いを見失い、さらには、差別問題に関心の少ない方を批判する気持ちすら生まれてくることに難しさも感じています。

ハンセン病にまつわる差別の問題は「1996年らい予防法廃止」によって解決したわけではありません。ハンセン病回復者やご家族は、今も偏見や差別に苦しんでおられます。ハンセン病問題は、私たち自身が自己都合の闇に他者を貶めていく存在であるということが如実に示された極めて厳しい事実です。

本年度の北陸連区差別問題研修会は、新型コロナ感染拡大防止のため、半日の日程でWeb(Zoom)開催としました。講師に梶原敬一氏をお招きし、ハンセン病問題を通じて、差別問題に向き合う真宗門徒としての在り方についてご講義いただきます。

この度の研修会で私たち自身の逃れようのない差別者たる姿を見つめ直し、先人が歩んでこられた過去を確かめ、今一度私たちを歩み直させる機縁にしていきたいと思っています。

実行委員長 佐竹 融

- 期 日 2021年5月27日(木) 13:30~16:30
- 会 場 小松教務所(小松市小馬出町26) 来所 または Web参加(Zoom使用)
- 日 程 (13:00 受付) 13:30 講義 / 15:00 休憩 / 15:20 質疑応答 / 16:30 閉会
- 講 師 かじわら けいいち 梶原 敬一 氏〔姫路医療センター小児科医長 真宗大谷派僧侶〕
- 募集人数 小松教務所定員40名程度(どなたでも参加できます)
- 申 込 5月20日(金)までに、来所参加の方は下記申込書にてお申し込みください。  
Web参加の方は、右記QRコード(➡)からお申し込みのうえ、  
前日までに参加費を小松教務所にお持ちください。
- 参加費 1,000円 (来所の方は当日、Webの方は前日までに)
- 問合せ先 小松教務所(担当 西山) TEL.0761-22-0555
- 主 催 小松教区教化委員会 第42回北陸連区差別問題研修会実行委員会



Web申込QRコード

きりとり

第42回北陸連区差別問題研修会(2021年5月27日 火) 参加申込書

小松教区

ふりがな		TEL	
お名前		-	-